

# 図書館だより

NO. 99 2006年 5月号  
(2006年5月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

はつかいち市民図書館では、毎月さまざまなテーマで本の展示を実施しています。  
今月の中央展示のテーマは、

「大人も子どもも共に楽しめる絵本ーじっくり味わってみようー」です。

最近出版される絵本の傾向としては、絵が主体で文章が軽い内容のものが多く、じっくり味わうことができ、心に残る作品が少ないという印象があります。ここ何年かの世の中の激しい変化の波とともに、時間をかけて作品を作ることをしなくなったせいかもしれません。

そこで図書館では、長い年月の間に子どもたちに読み継がれてきた作品、言葉の壁を超えて多くの子どもたちに読み継がれた作品を集めて展示します。「もっと読みたいおはなし絵本100」鳥越信編 平凡社 で取り上げられている作品を中心に、図書館員がお勧めの絵本を約 250 冊集めました。すぐれた絵本には、子どもたちだけでなく大人にとっても深く心に残る作品があります。今まで絵本を手にとったことのない方も、ぜひ、この機会に読んでみてはいかがでしょうか？

## 今月の展示

・中央展示 『大人も子どもも共に楽しめる絵本』ーじっくり味わってみようー  
『もっと読みたいおはなし絵本100』鳥越信／編 平凡社 で取り上げられた作品を中心に、図書館員がお勧めの絵本を約 250 冊集めました。

・展示コーナー 『さくらびあ物語の本』ー大道あやさんの本ー

大道あやさんは広島県出身で、「原爆の囀」で有名な日本画家丸木位里さんの妹です。  
5月20日(土)～6月18日(日)はつかいち美術ギャラリーで開催される『大道あや絵本原画展』にちなんで大道あやさんの著作を集めて展示します。

児童書

・子どもの本の展示コーナー 『素敵な家族』

一緒に泣いたり笑ったり…家族だから話せること、家族だからできることってたくさんありよすよね。今月は、かけがえのない大切な家族をテーマに本を集めました。

# 今月の新着 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

☆☆ 図書館のホームページで新着図書の一覧を見ることができます ☆☆

- ・ 『週刊誌風雲録』高橋呉郎/著 文芸春秋 051/タ
- ・ 『ドラッカーの遺書』ピーター・F.ドラッカー/著 窪田恭子/訳 講談社 304/ト
- ・ 『喧嘩両成敗の誕生』清水克行/著 講談社 322.1/シ
- ・ 『「みんなの意見」は案外正しい』ジェームズ・スロウィツキー/著 小高尚子/訳 角川書店 361.4/ス
- ・ 『生き延びるための思想-ジェンダー平等の罨-』上野千鶴子/著 岩波書店 367.1/ウ
- ・ 『日韓、愛の幻想』呉善花/著 文芸春秋 367.4/オ
- ・ 『障害者の経済学』中島隆信/著 東洋経済新報社 369.2/ナ
- ・ 『魂の重さの量り方』レン・フィッシャー/著 林一/訳 新潮社 402/フ
- ・ 『99.9%は仮説-思いこみで判断しないための考え方』竹内薫/著 光文社 404/タ
- ・ 『図説団塊マーケット-巨大消費集団の未来を読む-』日本経済研究センター/編 日本経済新聞社 675/ス
- ・ 『「かわいい」論』四方田犬彦/著 筑摩書房 S704/ヨ
- ・ 『世の中ついでに生きていたい』古今亭志ん朝/著 河出書房新社 779.1/コ
- ・ 『あの頃こんな球場があった-昭和プロ野球秘史-』佐野正幸/著 草思社 783.7/サ
- ・ 『お腹召ませ』浅田次郎/著 中央公論社 F/ア
- ・ 『終末のフール』伊坂幸太郎/著 集英社 F/イ
- ・ 『漂民ダンケッチの生涯』神坂次郎/著 文芸春秋 F/コ
- ・ 『fantasia』高樹のぶ子/著 文芸春秋 F/タ
- ・ 『銀齢の果て』筒井康隆/著 新潮社 F/ツ
- ・ 『Op.ローズダスト』上・下 福井晴敏/著 文芸春秋 F/フ
- ・ 『もう一度読みたかった本』柳田邦男/著 平凡社 904/ヤ
- ・ 『ふふふ』井上ひさし/著 講談社 914.6/イ
- ・ 『旅行記作家マーク・トウェイン-知られざる旅と投機の日々-』飯塚英一/編 彩流社 930.2/ト

## 図書館の視聴覚資料紹介

### ビデオ その2

図書館には、約950点のビデオがあります。その内日本語の作品で日本語字幕がある作品は28点です。日本語の作品で日本語字幕がある作品については、ビデオの背表紙へその他のものと区別するために「日本語字幕入り」と表示しています。

(洋画はほとんどの作品が字幕入りです。)

最近購入したビデオの内日本語字幕入りの作品をご紹介します。

- |            |           |        |
|------------|-----------|--------|
| ・ 「八千公物語」  | 新藤 兼人     | 松竹株式会社 |
| ・ 「砂の器」    | 野村 芳太郎/監督 | 松竹株式会社 |
| ・ 「一五才学校Ⅳ」 | 山田 洋次/監督  | 松竹株式会社 |
| ・ 「息子」     | 山田 洋次/原作  | 松竹株式会社 |

# あたらしく入った本 こどものほん

## 「くちばし どれが一番いっぱ？」

ピアンキ/ぶん 田中 友子/やく  
藪内 正幸/え 福音館書店 E/ヤ

ほっそりしたくちばしや大きくて頑丈なくちばし、上と下が食い違いになっているくちばしなど、鳥たちは自分のくちばしがいかにいっぱかを競い合います。それぞれのくちばしの特徴が丁寧な美しい絵で描かれています。

## 「ハキちゃんの「はっぴょうします」」

薫 くみこ/さく つちだ のぶこ/え  
佼成出版社 913/ク

1年1組では、毎朝何人かが黒板の前に立って、みんなに教えてあげたいことを、一人ずつ発表します。ハキちゃんは、ゆみおかくんが発表した時「おおおっ！」と言ったのを見て、みんなをびっくりさせようと、すてきなびっくりをさがしに行きます。

## 「おくむらあやお ふるさとの伝承料理2 打ったり 練ったり そぼとうどん」

奥村 彪生/文 上田 みゆき/絵  
農文協 383/オ

日本人は長い間、食べ物を命の糧として大切に調理してきました。本書は、ふるさとの伝わる伝統的な家庭料理、食材の地域的背景、ルーツや歴史を紹介しています。伝承料理の奥深さを伝え、子どもと共に作れるレシピも掲載したビジュアルブックです。

## 「地球環境をまもるアクション 野生生物をまもる」

ルーファス・ヘラミー/著 岩淵 孝/監修  
ほるぷ出版 480/ハ

地球には、数百万もの異なる種類の動物や植物、つまり「種」が存在していて、もし一つの種が絶滅すれば、食物連鎖でつながっている別の種も影響を受けます。絶滅の危機にさらされている野生動物の問題をとりあげ、守るにはどうしたらいいか考える本です。

## 「14歳のカウンセリング 先生、教えて！なぜ、好きにしちゃ いけないの？」

岡崎 光洋/著 講談社 159/オ

大人になり始める中学生は、人と自分を比較して劣等感を持ったり、人間関係でトラブルを抱えたいします。著者は、中学校で多くの子どもたちに接した経験から、自分自身のこと、友だちや学校、性のことなど、共通の悩みについてアドバイスします。中学生に直接語りかけた本です。

## 「男の子おこわり、魔女オンリー① きのうの敵は今日も敵？」

トーマス・フレツィット/作 松沢 あさか/訳  
さ・え・ら書房 943/フ

教室の席が隣り同士のティンカとリッシはお互い大嫌いで、顔を見るのもいや。ところが、親が結婚することになり、口もききたくないのに二人は義理姉妹になった。そのうえ二人は、不思議なシッケタンツ夫人から、魔女の家を譲り受けることになって……。続刊あり。

- 『シゲマツ先生の学問のすすめ ◆人間をもっと知りたい【人文科学】』

重松 清/総監修 岩崎書店 002/シ

- 『TSUNAMIをこえて スマトラ沖地震とアチエの人びと』

アチエ・フォトジャーナリストクラブ/写真 藤谷 健/文 ポプラ社 369/ツ

- 『オホーツクの十二か月 森の獣医のナチュラルリスト日記』

竹田津 実/著 福音館書店 482/タ

- 『子どものえんげき入門 おしばいにいこう！』

ヌリア・ロカ/ぶん ロサ・マリア・クルト/え 鴻上 尚史/やく ブロンズ新社 770/ロ

- 『七つの季節に』 齊藤 洋/著 講談社 913/サ

# 数字で見る図書館

はつかいち市民図書館は、今年で開館して10年目を迎えます。3年目を迎えるホームページの来館者は、2006年4月末で約48,000人になろうとしています。インターネットから、本の予約をされる人も徐々に増えてきています。インターネットから図書館の本を予約するには、パスワードの登録が必要です。パスワードの登録は、図書館のカウンターで行いますので、登録を希望される方は、お手数ですがカウンターまでお越しください。はつかいち市民図書館にある本だけでなく、はつかいち市民大野図書館にある本もホームページでは一覧することができます。大野図書館から本を取寄せて、はつかいち市民図書館で貸出することもできますので、ぜひ、ご利用ください。

さて、昨年度（平成17年度）一年間の実績をお知らせします。

利用人数は、**361,860**人、総貸出冊数は、**578,744**冊でした。

市民の皆さんに愛され、利用される図書館を目指して、職員一同頑張っていますのでこれからもよろしくお願いいたします。

## 図書館からのお知らせ

美術ギャラリーで開催される『大道あや絵本原画展』にちなんで、図書館でのおはなし会は、下記の日程で大道あやさんの作品も読みます。

5月27日（土）午前11時～

6月10日（土）午前11時～

美術ギャラリーで原画を鑑賞した後に、絵本の読み聞かせを聞きに図書館へも足を運んでみてください。

## 利用案内

開館時間	10:00～18:00
貸出冊数	図書 2週間 8冊 視聴覚資料 2週間 2点
休館日	月曜日（祝日のときは翌日） 毎月末日（その日が土・日・月のときはその翌日）
返却ポスト	1. 正面玄関向かって左 2. 図書館裏駐車場右